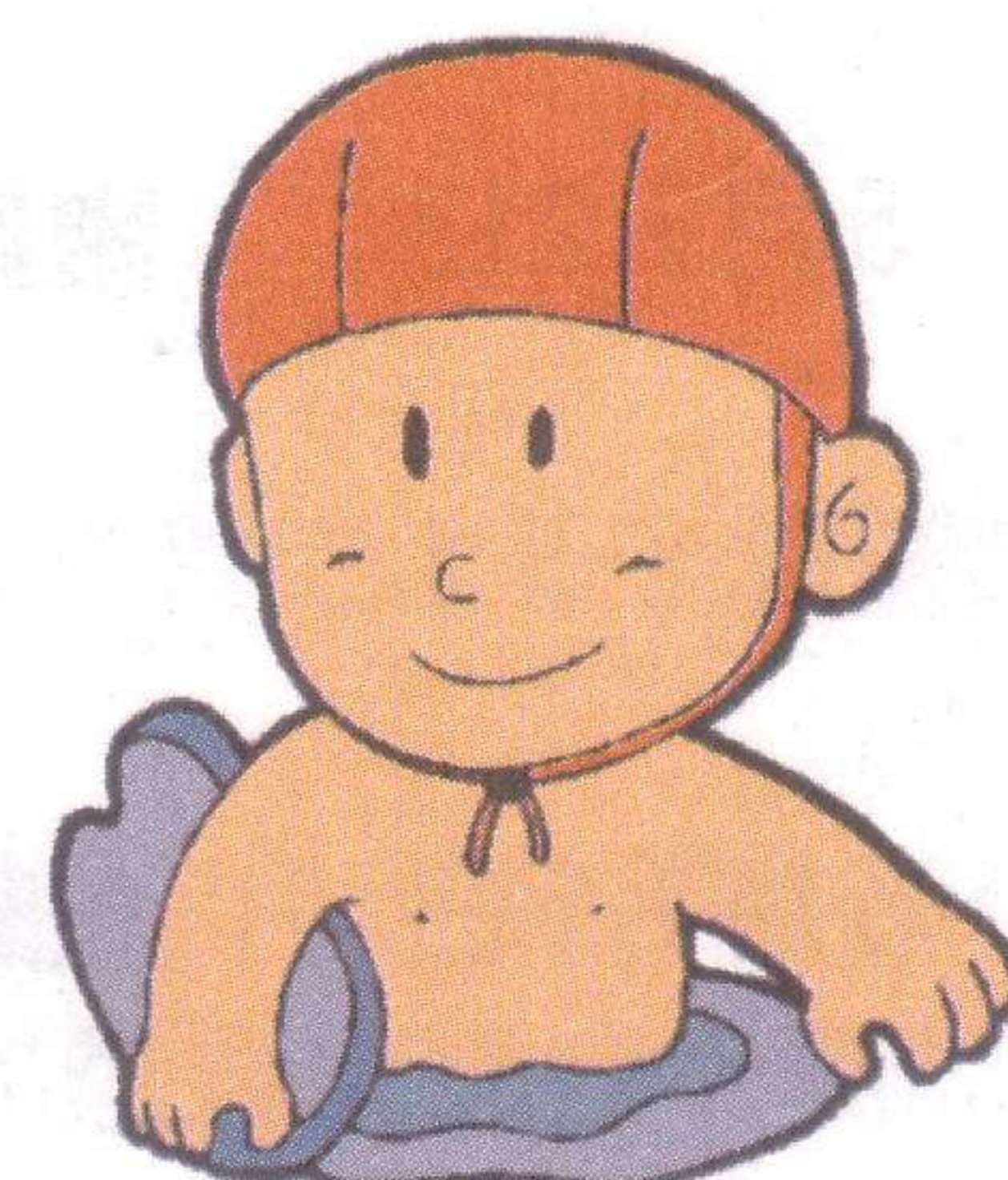




せせらぎ 通信Ⅱ

新世紀を迎えて	2
主な取り組み	2~3
処理量の状況	4
13年度当初予算の概要	5
ラーラ松本入館者数ほか	6~8

平成13年3月15日
第7号





新世紀を迎えて

松本西部広域施設組合

管理者 松本市長 有賀 正

いよいよ二十一世紀が幕を開けました。

圏域住民の皆さんには、日頃から松本西部広域施設組合の事業についてご理解、ご協力を賜り、深く感謝を申しあげます。とりわけ昨年五月の大町市ごみ焼却場の緊急停止に伴う可燃ごみの受入に際しては、特に地元島内地区の皆さんの特段のご理解とご協力を賜り、ここに改めて厚くお礼申しあげるものです。

さて、二十一世紀はまた「環境の世紀」とも言われております。循環型社会形成推進基本法が昨年五月に制定され、大量生産、大量消費、大量廃棄の流れ全体が点検されようとしております。さらに本年四月からは、この法律の理念を具体化する特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）が施行され、一般家庭から排出される家電製品に対するメーカー、小売業者そして消費者それぞれの責任が法的に明確にされ、行政はもとより住民の皆さんの意識変革がより求められる時

代になってまいりました。

廃棄物の処理に当たっては、発生の抑制、再使用、再生利用、熱回収、適正処分という優先順位がありますが、松本クリーンセンターでは、まず資源化できるものを選別したうえで、焼却処分して発生した熱は、発電やラーラ松本への熱源としてエネルギー回収を行っています。

循環型社会の実現には、社会全体のありかたそのものが見直しを迫られる要素があります。そのためには国、地方公共団体、事業者そして個人全体で取り組んでいく必要があるのは言うまでもありません。

松本西部広域施設組合は、一般廃棄物処理を担う行政の立場で今後も循環型社会の実現を目指した取り組みをしてまいります。と存じますので、圏域住民の皆さんの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげ、ごあいさついたします。

平成12年度の主な取り組みです。

平成12年 4月26日 ラーラ1周年

ラーラ松本が平成11年4月27日にオープンして以来1年オープン1周年セレモニーを挙行



5月12日 議員協議会

大町市のごみ焼却場が緊急停止し、可燃ごみの焼却を大町市から依頼されたため、その対応について協議し受入を決定。同日大町市と調印

5月15日 大町市可燃ごみ搬入

大町市の可燃ごみ搬入開始（平成13年9月までの予定）

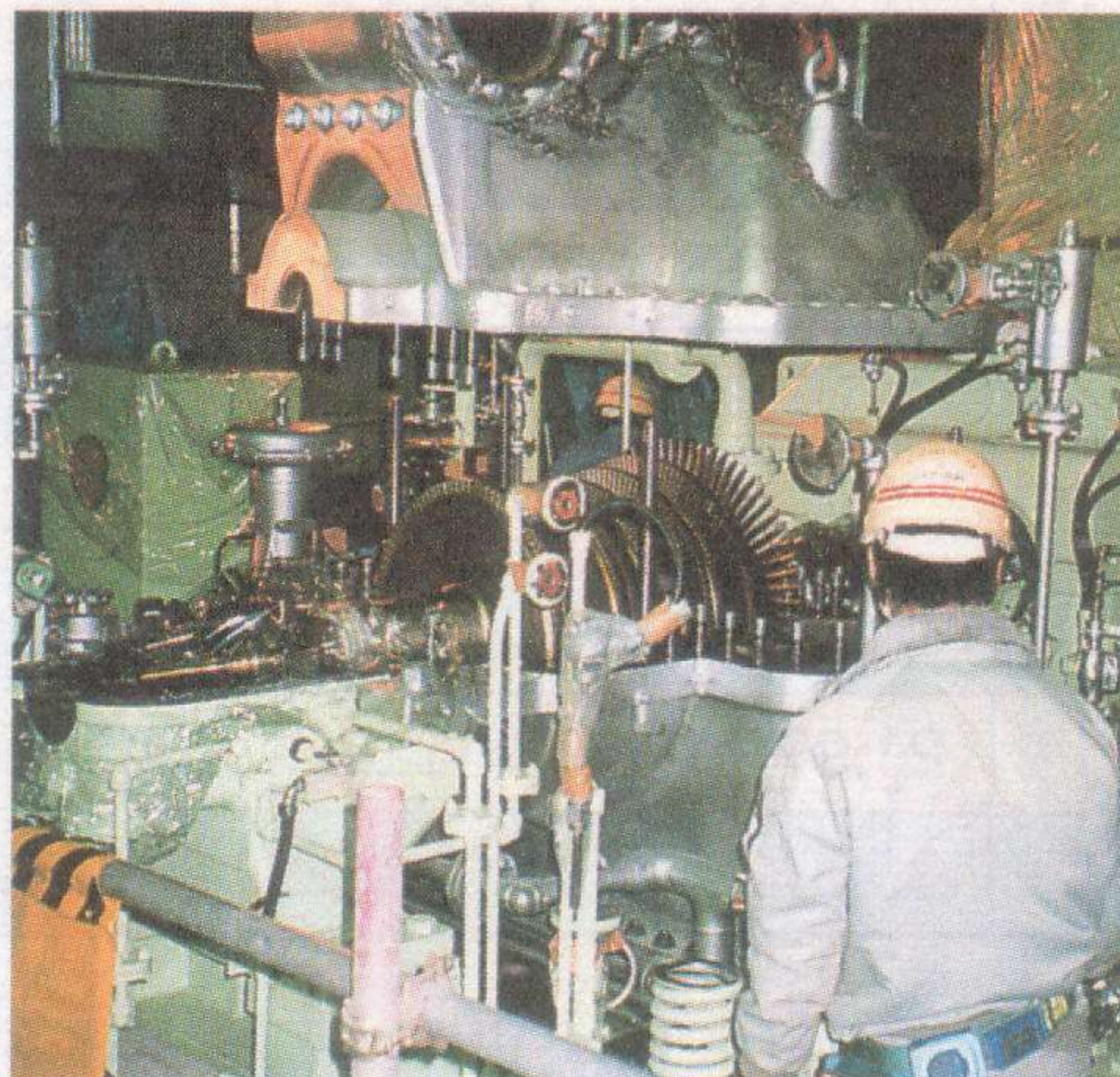
- | | | |
|---------------|------------------|--|
| 6月 5日
～23日 | あずさ杯ゲート
ボール大会 | 第13回あずさ杯親善ゲートボール大会の開催(参加12チーム) |
| 7月 8日 | 50万人到達 | ラーラ松本への入館者がオープン以来359日目で50万人に到達し、記念式典を挙行。記念品を贈呈 |



- | | | |
|-------|-------------------|---|
| 8月 8日 | 決算監査 | 平成11年度の決算審査 |
| 8月25日 | 環境保全協議会 | 松本クリーンセンター及びあずさセンターの環境保全及び公害の未然防止について協議するため、本年度第1回の協議会を開催 |
| 9月 8日 | 市町村住民ゲート
ボール大会 | 第11回組合構成市町村住民親善あずさゲートボール大会開催
あずさ運動公園グラウンドにおいて16チームが参加 |



- | | | |
|----------------|----------------|---|
| 10月31日 | 組合議会
10月定例会 | 平成12年松本西部広域施設組合議会10月定例会開催(提出案件5件)本会議に先立って常設委員会、議員協議会を開催 |
| 11月 7日
～8日 | 行政視察 | 松本西部広域施設組合理事者の行政視察を実施
千葉県東金市外三町清掃組合環境クリーンセンター(参加16名) |
| 11月 7日
～17日 | 法定点検 | 松本クリーンセンター焼却炉等法定点検のため運転休止、ラーラ松本は、その間閉館休業 |



- | | | |
|-------------|---------------|--|
| 11月24日 | 定期監査 | 平成12年度の定期監査 |
| 平成13年 1月19日 | 常設委員会 | 平成13年度予算案について、6市町村長による予算査定を実施 |
| 2月 7日 | 組合議会
2月定例会 | 平成13年松本西部広域施設組合議会2月定例会開催(提出案件6件)本会議に先立って常設委員会、議員協議会を開催 |

処理量の状況です。

○ごみ処理量

下の表は、下欄に11年度のごみ処理量を、上欄には昨年4月から今年1月までの10カ月間のごみ処理量を掲げてあります。(大町市のごみ焼却場が緊急停止したことに伴い、昨年5月15日から大町市の可燃ごみを受け入れているため、1日当たりの処理量の合計は11年度に比べ増えています。)

区 分	可燃ゴミ (トン)	廃プラスチック (トン)	破碎ごみ (トン)	可燃粗大 (トン)	合 計 (トン)	1日当たり 処理量(トン)	構成市町村 比率(%)	
松本市	12年度(4~1月)	63,602.8	2,722.0	787.4	721.1	67,833.3	221.7	91.7
	11年度(4~3月)	71,580.6	3,166.2	763.2	755.2	76,265.2	208.4	92.9
波田町	12年度(4~1月)	2,123.0	207.0	39.6	2.0	2,371.6	7.7	3.2
	11年度(4~3月)	2,173.8	172.6	49.6	0.4	2,396.4	6.5	2.9
山形村	12年度(4~1月)	1,124.8	77.4	13.3	2.0	1,217.5	4.0	1.6
	11年度(4~3月)	1,032.1	72.6	17.7	0.7	1,123.1	3.1	1.4
安曇村	12年度(4~1月)	793.5	28.4	2.8	0.2	824.9	2.7	1.1
	11年度(4~3月)	698.7	27.9	3.8	0.4	730.8	2.0	0.9
奈川村	12年度(4~1月)	122.6	0.0	1.7	0.0	124.3	0.4	0.2
	11年度(4~3月)	106.9	1.8	1.0	0.0	109.7	0.3	0.1
梓川村	12年度(4~1月)	1,451.7	126.4	14.0	2.2	1,594.3	5.2	2.2
	11年度(4~3月)	1,324.6	105.1	23.1	1.9	1,454.7	4.0	1.8
小 計	12年度(4~1月)	69,218.4	3,161.2	858.8	727.5	73,965.9	241.7	——
	11年度(4~3月)	76,916.7	3,546.2	858.4	758.6	82,079.9	224.3	——
大町市	12年度(4~1月)	6,464.3	——	——	——	6,464.3	21.1	——
合 計	12年度(4~1月)	75,682.7	3,161.2	858.8	727.5	80,430.2	262.8	——
	11年度(4~3月)	76,916.7	3,546.2	858.4	758.6	82,079.9	224.3	——

○し尿等処理量

松本市をはじめとする公共下水道の普及に伴い、し尿等の処理量は毎年減少しています。あずさセンターでは、4つある処理系列を平成9年に3系列に、さらに昨年2月から2系列に縮小し、運転の効率化、経費の節減をはかっています。

区 分	し 尿 (KL)	浄化槽汚泥 (KL)	生活雑排水 汚泥 (KL)	合 計 (KL)	1日当たり 処理量(KL)	構成市町村 比率(%)	
松本市	12年度(4~1月)	10,329.4	2,611.8	366.3	13,307.5	43.5	43.7
	11年度(4~3月)	15,506.2	4,145.5	436.6	20,088.3	54.9	48.0
波田町	12年度(4~1月)	4,407.8	784.0	670.3	5,862.1	19.2	19.3
	11年度(4~3月)	5,591.2	862.1	938.3	7,391.6	20.2	17.7
山形村	12年度(4~1月)	1,670.6	286.7	136.8	2,094.1	6.8	6.9
	11年度(4~3月)	2,495.2	233.4	217.8	2,946.4	8.1	7.1
安曇村	12年度(4~1月)	1,493.3	1,382.5	21.6	2,897.4	9.5	9.5
	11年度(4~3月)	1,677.0	1,669.6	27.0	3,373.6	9.2	8.1
奈川村	12年度(4~1月)	226.8	322.5	8.1	557.4	1.8	1.8
	11年度(4~3月)	324.9	226.7	10.8	562.4	1.5	1.3
梓川村	12年度(4~1月)	3,850.2	1,015.3	868.3	5,733.8	18.7	18.8
	11年度(4~3月)	4,975.9	1,262.3	1,221.4	7,459.6	20.4	17.8
合 計	12年度(4~1月)	21,978.1	6,402.8	2,071.4	30,452.3	99.5	——
	11年度(4~3月)	30,570.4	8,399.6	2,851.9	41,821.9	114.3	——

リサイクルフェア開催のお知らせ

ごみの減量化と資源循環型社会の構築のためのリサイクル活動及び環境問題に関心を持っていただくため、「リサイクルフェア」を平成13年9月下旬頃に開催します。

詳細は未定ですが、小、中、高、大学生や各種団体の環境問題サークルの活動発表、意見交換の場を設ける予定ですので、多くの皆さんの参加をお待ちしております。



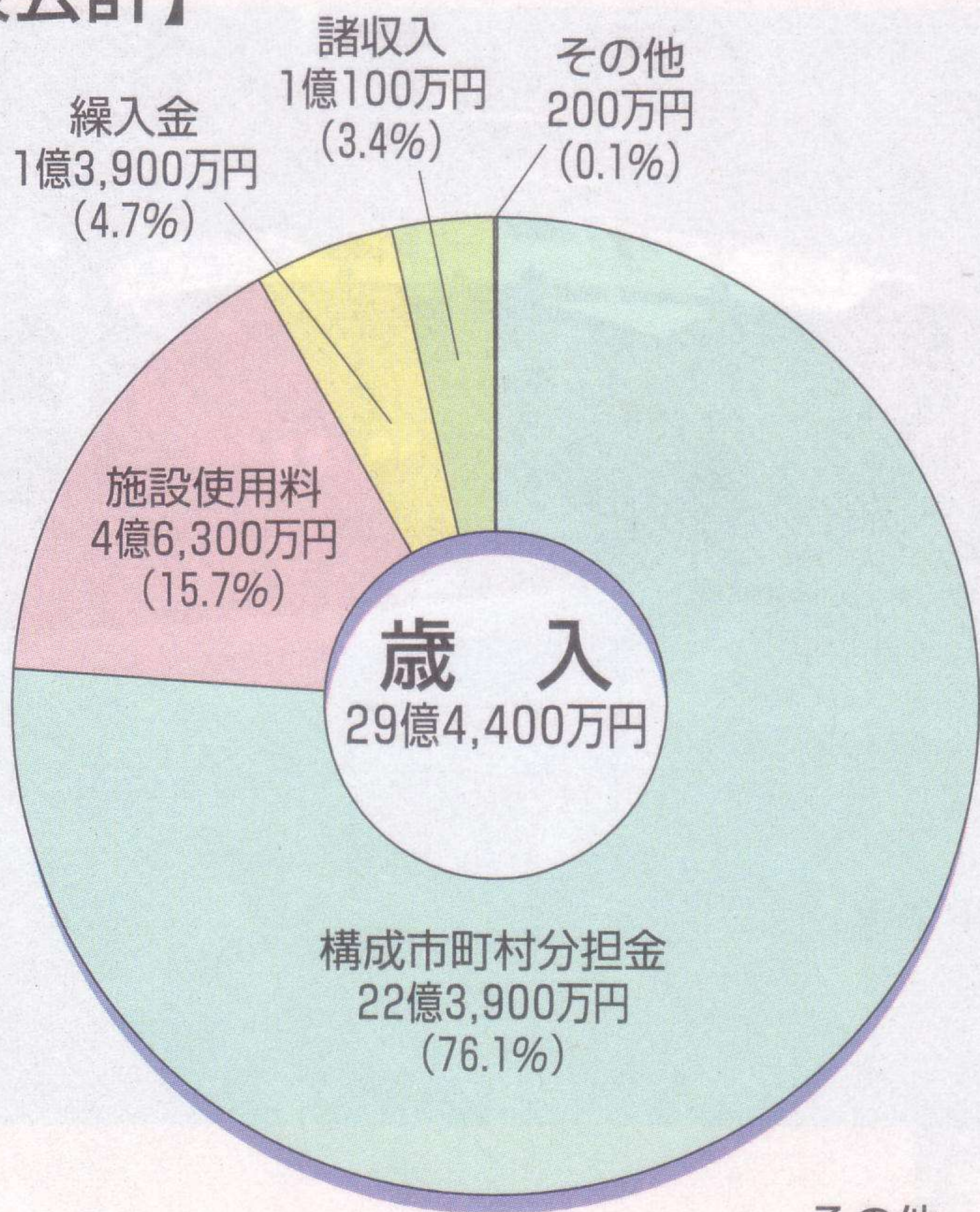
リサイクルフェアの出番を待つリフォーム家具

13年度当初予算の概要です。

一般会計 29億4,400百万円

電気事業特別会計 1億800百万円

【一般会計】

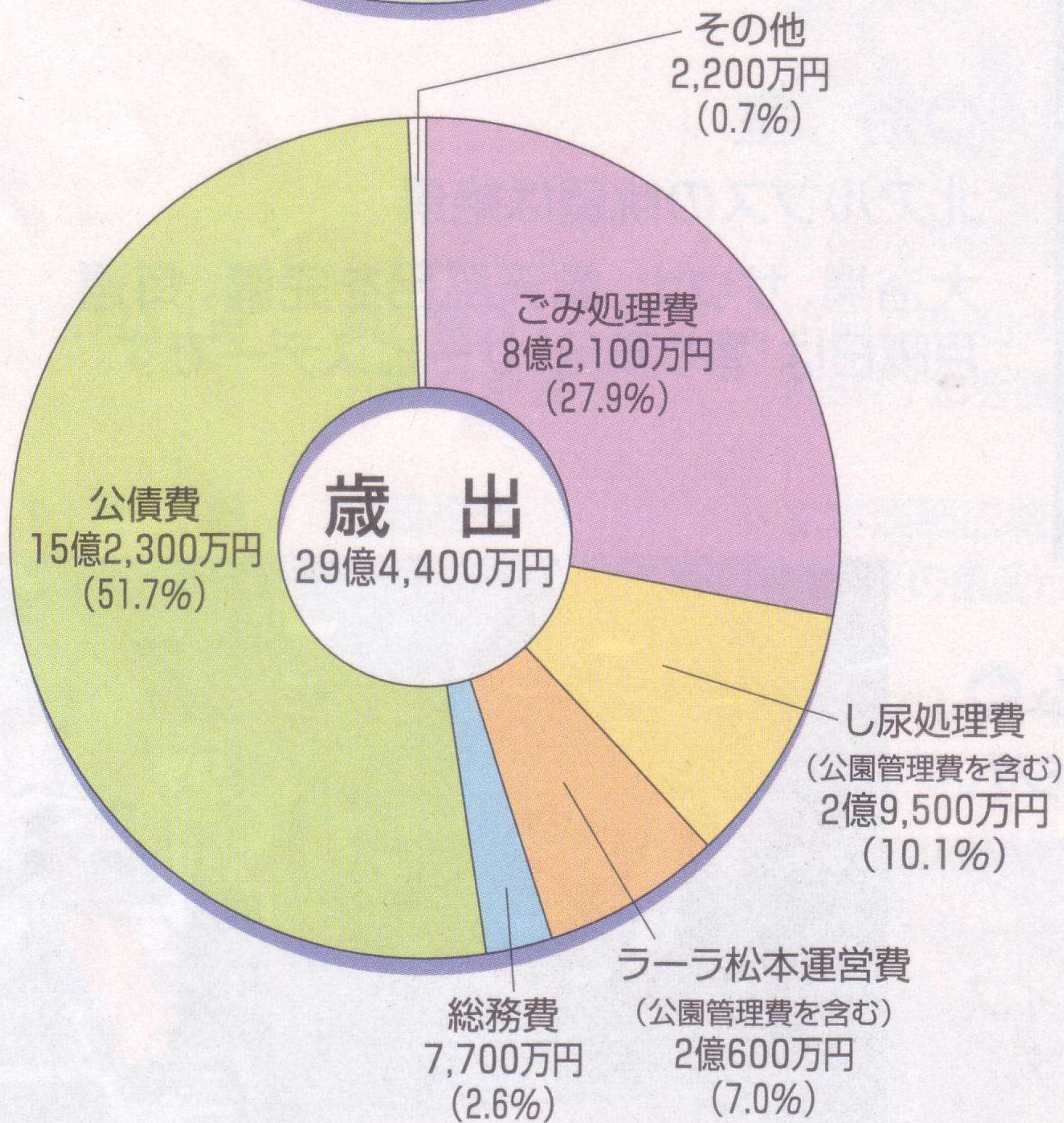


平成十三年度当初予算は、循環型社会の二十一世紀早期実現に向けた施策の一翼を担うため、廃棄物の効率的な利用とリサイクルの一層の推進を図り、また、既設事業では実績に基づいた効果的実施の観点にたつた予算となっています。

平成十三年度

当初予算の概要

予算規模は、一般会計が二九億四千四百百万円で、前年度と比べ一億九千九百万円七・三%の増、電気事業特別会計は、一億八百万円で、前年度と比べ一千七百万円一八・六%の増、両会計合計では三〇億五千二百百万円、前年度比七・六%増となっています。



松本クリーンセンターの 電力需要(予測)

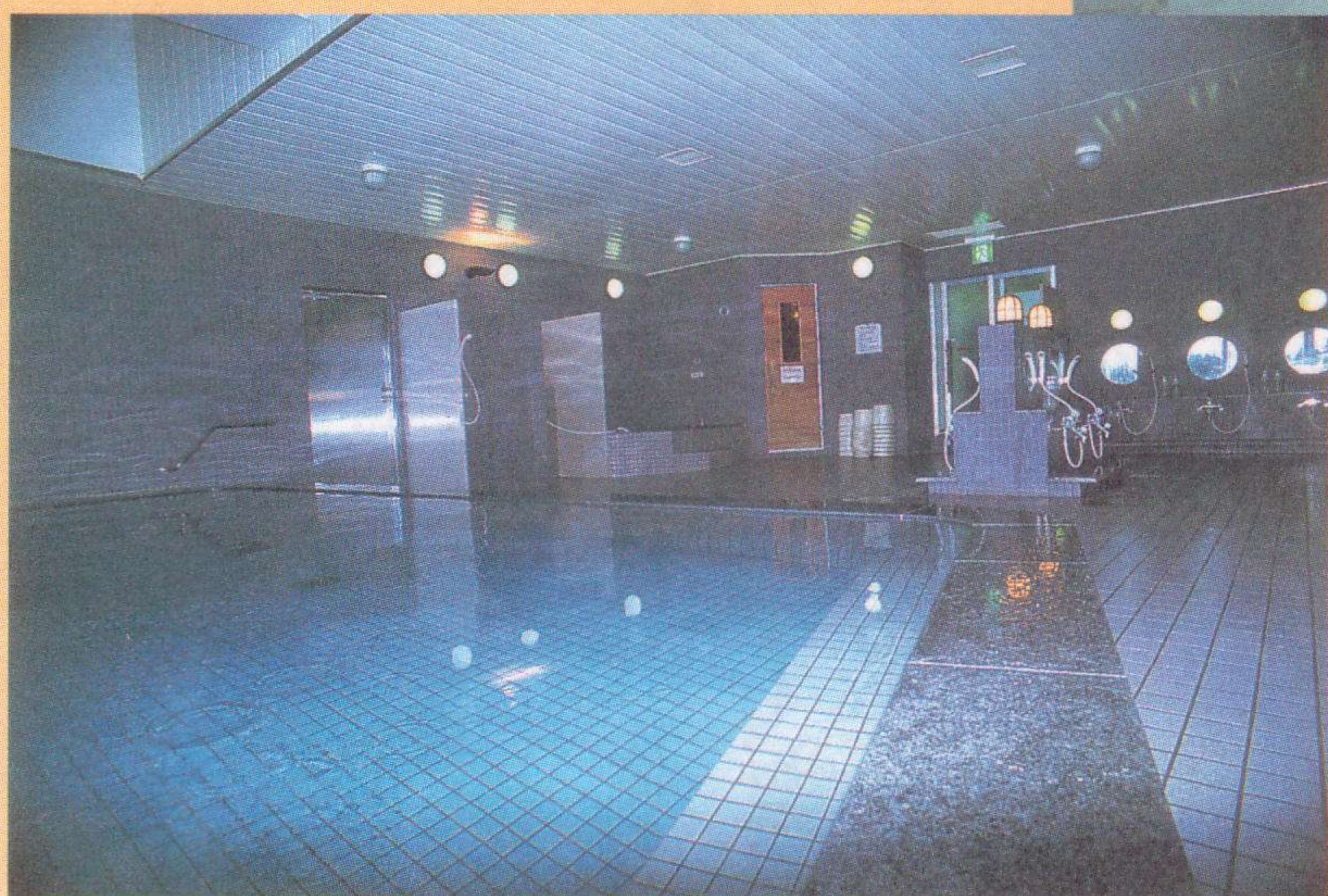
松本クリーンセンターでは、ごみを焼却した余熱で蒸気を発生させ、最大六〇〇〇KWの発電を行っています。この電気は松本クリーンセンターやラーラ松本で使用し、余った電気は電力会社に売却しています。電気事業特別会計は、その経理を明確にするため設置されているものですが、左の表は、平成十三年度の電力需要の予測を示したものです。

区分	電力量 (kwh)	電気料金 (千円)
発電電力	33,948,800	470,191
施設消費電力	可燃ごみ処理施設	184,620
	リサイクルプラザ等	13,774
	ラーラ松本	60,832
売電電力	15,877,854	108,170

ラーラ松本 入館者数 おかげさまで 77万7千人 (13.3.3現在)

屋内温水プール➡

気分はまるで地中海ビッグウェーブが楽しい造波プール、180mの流水プール、スライダーなど8種類があります。子ども、若者はもちろん、高齢者の体力づくりにも最適です。



◀浴室

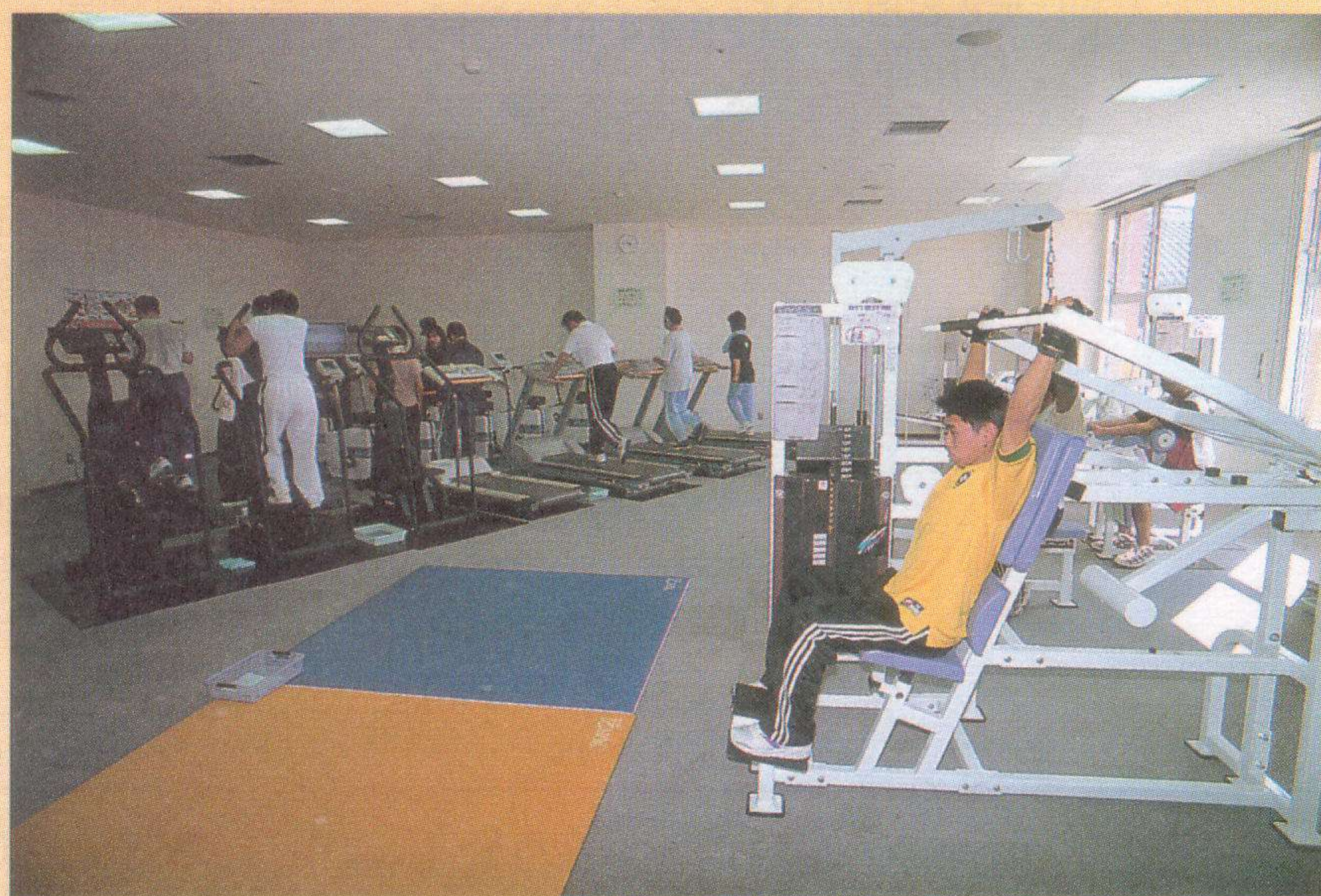
北アルプスの眺望は絶景

大浴場、サウナ、露天風呂を完備。毎週月曜日は“香り風呂”サービスデーです。

トレーニングジム➡

28台マシンの本格ジム

ランニングマシン、筋力トレーニングマシンなどを備え、インストラクターが体力に応じたメニューでアドバイスします。シャワーで汗もすっきりです。



◀休憩室

無料、弁当等の持ち込みも可

各30畳の部屋が3室あり、ゆっくりくつろげます。

1室は予約により貸し切りで利用することもできます。
(この場合は有料:1時間1,000円 2階レストランから料理、飲み物も注文できます。)

好評により4月から 水泳・アクアビクス教室 年間240回開催（初年度の3倍増）



アクアビクス教室

ラーラ松本屋内温水プールでは、水泳教室とアクアビクス教室を開催していますが、利用者の皆さんの“もっと多く”という希望に応え、4月から年間240回のペースで実施する予定です。

混み合う週末や祝日、夏休み期間などを除き開催しますので、運動不足の方、はじめて水泳をされる方、リハビリを兼ねてという方もどうぞお気軽においでください。また、エアロビクス教室も開催していますので、あわせてご利用ください。

アクアビクスってなーに？

アクア（水）とエアロビクスの合成語
水中で音楽にあわせ水の浮力と
抵抗を活用して行う全身運動のことです。

泳げなくても大丈夫、

専門のインストラクターが

親切に指導

〈抵抗は、
見えない

ダンベル効果〉

水中で運動すると体に水の抵抗がかかりますが、その動作を加減することによって年齢、性別に関係なく、その人の体力に応じた最適な運動効果が得られます。

〈浮力で心も

体もリラックス〉

水中では、体重が十分の二程度となります。その分、膝や腰などの負担が少なくなるので無理のないバランスのとれた運動ができます。また、無重力のような状態のため、普段緊張している筋肉がリラックスするなど心身ともに解放感が得られます。

〈費用・申込方法は〉

- 参加料 500円（保険料）
屋内温水プール入場料は別途購入いただきます。
- 申込方法 参加料を添え、直接ラーラ松本まで
- 問い合わせ ラーラ松本 TEL.48-1110

4月からは、専門のインストラクター1名を増強し、さらに充実を図ります。